

令和7年度第7回 伊豆市教育委員会会議録

期 日 令和7年10月30日（木） 午後6時30分から午後8時00分まで
会 場 伊豆市役所中伊豆支所 教育委員会室
出席者 佐藤雅彦委員、勝呂留奈委員、梅原一仁委員、猪股園恵委員
鈴木洋一教育長
委員及び傍聴人以外の出席者
教育委員会教育部
部長 小塚剛、学校教育統括監 三田治樹、学校教育課長 塩谷俊一、
社会教育課長 森嶋哲男、図書館館長 坪内逸夫、
学校教育課主幹 小澤真紀、学校教育課主査 高田良子

1 開 会（鈴木教育長）

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

教育長より、以下の項目について資料に基づき報告及び説明がされた。

（1）前回教育委員会以降の主な行事等

9月29日 天城小人事管理訪問、第2回市就学支援委員会
30日 9月議会（最終日）
10月1日 市内園長・校長・センター長会
2日 熊坂小人事管理訪問
3日 修善寺東小人事管理訪問
6日 まち・ひと・しごと創成本部会議、田方地区高校の在り方地域協議会
8日 静東管内教育長会、田方地区教育長会
11日 社会福祉大会
15日 修善寺南小人事管理訪問
17日 伊豆中・土肥小中（体育祭）、まち・ひと・しごと創生総合戦略会議
18日 修善寺南小・中伊豆小・天城小（運動会）
20日 総合計画策定委員会
25日 伊豆市民文化祭（芸能部門～26日）
26日 みんなの運動会
27日 第4回総合計画審議委員会
28日 熊坂小・修善寺東小（運動会）
29日 伊豆中学校人事管理訪問、修善寺小学校再編説明会（修善寺地区4小学校
再編説明会（修善寺小学校）
30日 田方地区初任者研修会（伊豆中）、10月定例教育委員会

（2）今後の予定

- 10月31日 県教育委員会所長等会議(伊豆中)
- 11月 1日 ～3日 全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆
～3日 市民文化祭（修善寺地区一般の部）
- 4日 土肥小中一貫校指導訪問、市内校長会、県市町教委員会研修会（掛川）
- 6日 田方地区教育長会
- 9日 ～10日 市内作品展（保・こ・小・中・義務）
- 13日 ～14日 田方地区教育長会県外視察（鎌倉、東京）
- 14日 一般質問通告期限
- 15日 グリーンコンサート（アクシスかつらぎ）
- 17日 デフリンピック観戦(伊豆中)、18日(土肥小中、天城小)、20日(修南、修東、中伊豆小)
- 19日 静東管内教育長会・校長会、市内臨時校長会
- 21日 部活動在り方検討委員会(生きプラ)
- 25日 11月定例教育委員会

（3）市内小中学校の様子について

【生徒指導に関すること】

- 授業中、児童が鏡を使用して反射させた光を友達に当てる行為が見られた。教職員が安全面や学習環境に配慮して注意を行った。児童の心身の不調が背景にある場合は医療機関と連携して指導を行っている。
- 上級生と下級生のやり取りの中で、不適切な発言がありトラブルとなる場面が見られた。
- A小学校 6年生の校外学習で持ち物に関するルール違反が複数確認されたため、対象児童と家庭への連絡に加え、学年全体に規律遵守の指導を行った。
- B小学校においてオンライン上の言動をきっかけとしたトラブルがあり、両家庭が連絡を取り合い解決した事案があった。

【不登校に関すること】

- 夏休み以降、登校が難しい生徒がいる一方、学習支援教室「いごこち」を活用しながら学びを継続している生徒もいる。
- 不登校の生徒に対しては、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが関わり、支援を進めている。

【教職員に関すること】

- 児童が担任との関わりに不安を抱いていると保護者からの相談があり、運動会も心理面の負担も踏まえて、担任には必要な助言を行った。

【その他】

- 部活動の秋季大会が終わり、野球部、女子バレー部、男子テニス部、女子テニス部、陸上部が県大会に出場した。なお、野球部は伊豆中学校と土肥小中一貫校による合同部活動として実施している。

- ・伊豆中学校において、開校記念のイベントを実施した。

第6弾：吹奏楽部と陸上自衛隊富士学校音楽隊による合同演奏会、自衛隊による防災教育

第7弾：サッカーチームとアスルクラロ沼津との交流

第8弾：静岡県沼津土木事務所と協働で理科のプロジェクト型授業を実施

第9弾：「伊豆タイム」で行っているXR防災教育講座の市の消防フェスタへの参加

※消防フェスタは雨天により中止となった。

【令和7年度第2回伊豆市就学支援委員会判定について】

- ・統括監より市就学支援委員会の結果について報告を行った。

教育委員：児童が担任との関わりに不安を抱いている状況について、コロナ禍によるコミュニケーション能力の低下が影響している可能性もあるのではないか。また、教員が関わろうとしても児童がそれを負担に感じる場合があり、今回は運動会に対する不安も背景にあったと考えられる。

統括監：担任のみでの対応が難しい場面については、教頭先生が間に入って児童をなだめたり、保護者と連絡を取る役割を担って上手く対応してくれている。

教育委員：個々の行動の問題が大きく、先生だけでなく、まずは家庭での指導が不可欠だ。部活動の面では、土肥小中一貫校の生徒も一緒に活動できることが非常に良かった。

教育委員：就学支援委員会の判定結果の中の通級の子の判定で「終了が望ましい」とあつたがどういった経緯で終了することになったのか。

統括監：通級が終了するという意味である。

教育長：通級指導ではソーシャルスキルやアンガーマネジメントを取り入れ、児童・生徒が社会の中での自身の在り方について考えを深める働きかけもしている。子どもたちに適した学びの環境を提供していきたい。

4 議案

議案第20号 令和7年度伊豆市議会12月定例会に提出する議案について

・学校教育課長より、伊豆市議会12月定例会に上程する議案について説明を行った。議会に上程する案件は、物価および電気料金の高騰に伴う、中学校および義務教育学校の電気料と給食における賄い材料費の増額分を補正予算として計上することを説明した。

・社会教育課長より、電気料金の高騰による、中伊豆室内温水プール管理事業の電気料の増額について補正予算を計上することを説明した。

・図書館長より、企業版ふるさと納税による歳入を図書館事業に活用し、書架移動や閲覧席の増設に伴う工事、視聴覚室の老朽化した机や椅子の更新、イベントの開催等に充てるなど、次年度に計画していた事業を前倒す補正予算を計上することを説明した。

教育委員：電気料金が高騰しているとはいえ、伊豆中学校は最新設備であれば電気代が抑えられるイメージがあるが、これほどの額が必要なのか。

教育部長：中伊豆室内温水プールと同様に、工事での試運転の際に最大電力まで上げる必要があるため、この額が必要となった。また、全館にエアコンが設置されているため、使用状況によっては電気代が大きく増加する可能性がある。

教育委員：今年の夏も非常に暑かったので、子どもたちのことを考えれば必要な経費とも言える。

教育部長：教職員にも節電への協力を願いしている。

上記意見交換の後、特に異議が無く承認された。

議案第21号 令和7年度伊豆市青少年健全育成大会に係る表彰の審査結果について
・社会教育課長より、11月29日に開催する青少年健全育成大会において表彰が行われる被表彰者について説明した。本大会の表彰では、青少年の主張、スポーツ活動、文化活動、善行表彰、伊豆っ子宣言賞の各カテゴリーで表彰を行う。

上記説明の後、特に異議が無く承認された。

議案第22号 令和7年度準要保護児童生徒の就学援助資格の認定について
・学校教育課長より児童扶養手当受給世帯の児童1名について準要保護児童生徒として認定することを説明。

上記説明の後、特に異議が無く承認された。

5 報告・連絡事項

学校教育課 報告事項

＜専決処分の報告について＞

学校教育課長から、児童福祉法の改正に伴い「伊豆市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の条文を改めるため、専決処分を行うことについて説明した。

＜令和7年度 伊豆市学校部活動在り方検討委員会 委員について＞

学校教育課長より、土肥地区保護者代表が決定したことを報告した。

社会教育課 報告事項

＜社会教育課 11月の行事予定について＞

社会教育課長及び図書館長より、11月の行事予定について説明した。

6 意見交換会

特になし

7 その他

特になし

8 次回教育委員会

次回：令和7年11月25日（火） 18時30分～

次々回：令和7年12月18日（木） 18時30分～

9 閉会（教育長）